

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成23年7月28日 (2011.7.28)

【公開番号】特開2009-14566(P2009-14566A)
 【公開日】平成21年1月22日 (2009.1.22)
 【年通号数】公開・登録公報2009-003
 【出願番号】特願2007-177631(P2007-177631)
 【国際特許分類】

G 0 1 R 31/36 (2006.01)

H 0 1 M 10/48 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 31/36 Z

H 0 1 M 10/48 P

【手続補正書】
 【提出日】平成23年6月10日 (2011.6.10)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 の電池の残容量を検出する第 1 の電池パックに前記第 1 の電池の残容量を補正するための第 1 の補正情報を供給し、第 2 の電池の残容量を検出する第 2 の電池パックに前記第 2 の電池の残容量を補正するための第 2 の補正情報を供給するための供給手段と、

前記第 1 の電池パックの電圧と、前記第 2 の電池パックの電圧とを用いて、前記第 1 の補正情報及び前記第 2 の補正情報を制御する制御手段とを有することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

前記第 1 の補正情報は、暗電流に関する情報及び前記第 1 の電池パックに関する容量オフセット情報の少なくとも一つを含み、

前記第 2 の補正情報は、暗電流に関する情報及び前記第 2 の電池パックに関する容量オフセット情報の少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

前記第 1 の電池パックの電圧が前記第 2 の電池パックの電圧よりも大きい場合、前記第 1 の補正情報には、暗電流に関する情報が含まれ、前記第 2 の補正情報には、暗電流に関する情報は含まれないことを特徴とする請求項 2 に記載の電子機器。

【請求項 4】

前記第 1 の電池パックの電圧が前記第 2 の電池パックの電圧よりも小さい場合、前記第 1 の補正情報には、暗電流に関する情報は含まれず、前記第 2 の補正情報には、暗電流に関する情報が含まれることを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の電子機器。

【請求項 5】

前記第 1 の電池パックの電圧と前記第 2 の電池パックの電圧とが等しい場合、前記第 1 の補正情報及び前記第 2 の補正情報には、暗電流に関する情報が含まれることを特徴とする請求項 2 から 4 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 6】

前記第 1 の電池パックに関する容量オフセット情報は、前記第 1 の電池パックから前記電子機器への伝送経路の抵抗に関する情報であり、前記第 2 の電池パックに関する容量オ

フセット情報は、前記第 2 の電池パックから前記電子機器への伝送経路の抵抗に関する情報であることを特徴とする請求項 2 から 5 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 7】

前記第 1 の電池パックは、前記電子機器から供給される前記第 1 の補正情報に応じて、前記第 1 の電池の残容量を補正し、

前記第 2 の電池パックは、前記電子機器から供給される前記第 2 の補正情報に応じて、前記第 2 の電池の残容量を補正することを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】電子機器

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、電子機器に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、高精度な電池の残容量を検出するようにすることを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明に係る電子機器は、第 1 の電池の残容量を検出する第 1 の電池パックに前記第 1 の電池の残容量を補正するための第 1 の補正情報を供給し、第 2 の電池の残容量を検出する第 2 の電池パックに前記第 2 の電池の残容量を補正するための第 2 の補正情報を供給するための供給手段と、前記第 1 の電池パックの電圧と、前記第 2 の電池パックの電圧とを用いて、前記第 1 の補正情報及び前記第 2 の補正情報を制御する制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、高精度な電池の残容量を検出することができる。